

# 新型コロナウイルス感染拡大状況下での対応 (2022.2.1~)

感染者及び濃厚接触者の急増に伴い、当面の間、以下の取扱とします。  
保健管理室は感染者等の対応に集中する必要がありますので、  
ご理解・ご協力をお願いします。

- \* サークル関連は異なる対応となります。
- \* 研究室関連の対応は5ページ目を参照してください。

下記以外の方（家族が濃厚接触者、子どもが学級閉鎖など）は、保健管理室への連絡を控えてください。

各自で保健管理室作成の「行動指針」をご覧ください。

\* 行動指針：<https://www.htc.nagoya-u.ac.jp/hokenkanri/kenkotebiki/telework/>



## 陽性者

新型コロナウイルス感染症の陽性者になった方

p.2 参照

## 濃厚接触者（聞き取り対象者）

（PCR検査の結果を待たずに連絡してください）

- ・ 陽性者(学外者)の同居家族
- ・ 陽性者(学外者)と食事をともにした方

## 体調不良者（聞き取り対象者）

- ・ 体調不良（発熱、喉痛、倦怠感）の方

p.3 参照

## 濃厚接触者

左記以外の濃厚接触者  
・  
濃厚接触の疑いのある者

p.4 参照

## 濃厚接触者の濃厚接触者

濃厚接触者（聞き取り対象者含む）の濃厚接触者には、濃厚接触者（聞き取り対象者含む）から連絡が入ります。

1. 自身の健康観察を行うこと。
2. 万が一感染している場合でも他人に感染しないよう気を付けて過ごす。
  - ・ 会食しない
  - ・ マスクなしでの会話をしない
  - ・ 袖すりあうような距離で15分以上話さない

### 1. 自宅待機（10日）



2. 「[行動調査様式 \(Excel\)](#)」に入力し、保健管理室にメールで送信。  
([hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp](mailto:hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp))

3. 保健管理室が個別に聞き取りを行います。  
(登校していない方、待機期間終了者等は省略する可能性があります)

4. 自分の濃厚接触者に連絡(体調不良者の場合は保健管理室の指示に従う)

### 1. 自宅待機（7日）



### 1. 自宅待機（7日）

2. 「[行動調査様式 \(Excel\)](#)」に入力し、  
行動調査統括チームにメールで送信。  
([nucoronateam@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:nucoronateam@adm.nagoya-u.ac.jp))

(3. 必要に応じて聞き取りを行います。)

4. 自分の濃厚接触者に連絡

# 陽性者

- ・ 検査で陽性となった方、保健所が陽性者と認めた方

体調がすぐれない場合には申し訳ありませんが、対象者を把握し、感染拡大を防ぐため、必ずご協力をお願いします。

- ① 陽性者は、10日間の自宅待機。
- ② 「行動調査様式 (Excel) 」に入力し、**保健管理室 (hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp)** にメールで送信。  
\*行動調査様式ダウンロード：<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/2pGbrGWkcYG6WYG>
- ③ 保健管理が個別に聞き取りを行います。  
(登校していない方、待期期間終了者等は省略する可能性があります)
- ④ 陽性者は、自分の濃厚接触者に以下3点を依頼。
  - ・ 濃厚接触者は、私(陽性者)との最終接触日を0日として7日間の自宅待機をしてください。
  - ・ 「行動調査様式 (Excel) 」に入力し、行動調査チーム(nucoronateam@adm.nagoya-u.ac.jp) にメールで送信してください。
  - ・ 濃厚接触者は、私(陽性者)と接触した翌日以降に濃厚接触した人(濃厚接触者の濃厚接触者となると可能性のある者)がいる場合は、その人に、「(自分との接触日から)1週間程度は他人に感染させることのないよう、気を付けて過ごす」旨を連絡してください。  
【会食しない、マスクなしで会話をしない、袖すりあうような距離で15分以上話さない】

## 【濃厚接触の例】

陽性者の発症日から2日間遡った期間内に、

- マスクなしで会話や食事をした (お弁当やお菓子を一緒に食べるといったことも含む)。
- マスクをしていても、袖すりあうような距離で15分以上一緒にいた。
- マスクをしていても、換気の悪い狭い部屋で一定時間 (1時間程度) 以上過ごした。
- マスクをしていても、自動車内で換気なく30分以上過ごした。
- 同居 (共通エリアをシェアする寄宿舍などを含む。)

## 濃厚接触者（聞き取り対象者）

- ・陽性者(学外者)の同居家族
- ・陽性者(学外者)と食事をともにした方

体調がすぐれない場合には申し訳ありませんが、対象者を把握し、感染拡大を防ぐため、必ずご協力をお願いします。

- ① 濃厚接触者は、陽性者との最終接触日を0日として7日間の自宅待機。
- ② 「行動調査様式（Excel）」に入力し、**保健管理室（[hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp](mailto:hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp)）**にメールで送信。  
\*行動調査様式ダウンロード：<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/2pGbrGWKcYG6WYG>
- ③ 保健管理室が個別に聞き取りを行います。  
（登校していない方、待期期間終了者等は省略する可能性があります）
- ④ 濃厚接触者は、陽性者と接触した翌日以降に濃厚接触した人（濃厚接触者の濃厚接触者となる可能性のある者）がいる場合は、その人に、「（自分との接触日から）1週間程度は他人に感染させることのないよう、気を付けて過ごす」旨を連絡。

### 【濃厚接触の例】

陽性者の発症日から2日間遡った期間内に、

- マスクなしで会話や食事をした（お弁当やお菓子を一緒に食べるといったことも含む）。
- マスクをしていますが、袖すりあうような距離で15分以上一緒にいた。
- マスクをしていますが、換気の悪い狭い部屋で一定時間（1時間程度）以上過ごした。
- マスクをしていますが、自動車内で換気なく30分以上過ごした。
- 同居（共通エリアをシェアする寄宿舍などを含む。）

※ 陽性者になったり体調が悪くなったら、保健管理室([hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp](mailto:hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp))にメールで連絡。

## 体調不良者（聞き取り対象者）

- ・体調不良（発熱、喉痛、倦怠感）の方 など

- ①～③は上記と同じ。
- ④ 体調不良者は、保健管理室の指示に従ってください。

## 濃厚接触者

- ・濃厚接触者（聞き取り対象者）以外の濃厚接触者
- ・濃厚接触の疑いのある者

体調がすぐれない場合には申し訳ありませんが、対象者を把握し、感染拡大を防ぐため、必ずご協力をお願いします。

- ① 濃厚接触者は、陽性者との最終接触日を0日として7日間の自宅待機。
- ② 「行動調査様式（Excel）」に入力し、**行動調査統括チーム** ([nucoronateam@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:nucoronateam@adm.nagoya-u.ac.jp)) にメールで送信。

\*行動調査様式ダウンロード：<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/2pGbrGWKcYG6WYG>

※「[hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp](mailto:hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp)」には送信しないでください。

- (③ **必要に応じて**保健管理室が個別に聞き取りを行います。)
- ④ 濃厚接触者は、陽性者と接触した翌日以降に濃厚接触した人（濃厚接触者の濃厚接触者となる可能性のある者）がいる場合は、その人に、「（自分との接触日から）1週間程度は他人に感染させることのないよう、気を付けて過ごす」旨を連絡。

### 【濃厚接触の例】

陽性者の発症日から2日間遡った期間内に、

- マスクなしで会話や食事をした（お弁当やお菓子を一緒に食べるといったことも含む）。
- マスクをしても、袖すりあうような距離で15分以上一緒にいた。
- マスクをしても、換気の悪い狭い部屋で一定時間（1時間程度）以上過ごした。
- マスクをしても、自動車内で換気なく30分以上過ごした。
- 同居（共通エリアをシェアする寄宿舍などを含む。）

※ 濃厚接触者は、陽性者になったり体調が悪くなったら、保健管理室([hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp](mailto:hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp)) にメールで連絡。

## 研究室責任者（例：教授）

- 研究室内の関係者に、感染防止対策を徹底させる、特に関係者同士が、濃厚接触しないように努める。
- 研究室内の関係者が、陽性者、濃厚接触者になった場合は、本人から研究室責任者（または代理者）に速やかに連絡するよう徹底する。

### 研究室関係者が、陽性者、濃厚接触者になった時の対応

本人が保健管理室に連絡している場合、研究室責任者から保健管理室への連絡は控えてください。  
保健管理室から研究室責任者に状況確認をする場合がありますので、ご協力よろしくお願いいたします。

- ① 陽性者、濃厚接触者（以下、陽性等という）に、  
「新型コロナウイルス感染拡大状況下での対応」に沿って、対応させる（確認する）
- ② 陽性等に、自宅待機を厳守させる。
- ③ 陽性等に、研究室内の他の関係者との接触状況を確認し、  
「新型コロナウイルス感染拡大状況下での対応」に沿って、対応させる（確認する）
- ④ 研究室内に、体調不良者がいないか確認するとともに、個々に健康観察させる
- ⑤ 研究室内の他の体調不良者、及びその後体調が悪くなった者に、  
速やかに保健管理室に連絡させる。その際、陽性等の氏名を伝えるよう指示する。
- ⑥ 1週間程度は、濃厚接触とならないよう、より徹底し、  
可能な限り人と時間的・空間的距離をとって過ごすよう研究室内の関係者に周知する。  
1週間で誰も症状なければ、通常生活に戻す。

#### 【濃厚接触の例】

- 陽性者の発症日（体がだるいやのどの違和感等の軽い症状含む）から2日間遡った期間内に、
- マスクなしで会話や食事をした（お弁当やお菓子を一緒に食べるといったことも含む）。
  - マスクをしていても、袖すりあうような距離で15分以上一緒にいた。
  - マスクをしていても、換気の悪い狭い部屋で一定時間（1時間程度）以上過ごした。
  - マスクをしていても、自動車内で換気なく30分以上過ごした。
  - 同居（共通エリアをシェアする寄宿舍などを含む。）

研究室責任者からの、感染防止対策等に係る相談は、保健管理室（[hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp](mailto:hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp)）にお願いします。